

	申請者氏名	赤木 暢
論文名	Magnetoelectric properties of $\text{Ca}_2\text{CoSi}_2\text{O}_7$ studied by high-field electron spin resonance	
国際会議名	28th International Conference on Low Temperature Physics (LT28)	
開催地	Gothenburg, Sweden	
参加期日	2017年8月9日～2017年8月16日	
参加目的：		
<p>特異な磁化過程を示す $\text{Ca}_2\text{CoSi}_2\text{O}_7$ のパルス強磁場電子スピン共鳴測定において観測された特異な磁気励起について発表を行う。この磁気励起はわからないことが多く、他分野の研究者含め幅広く議論を行い、理解を進めていくことが目的である。</p>		
会議の状況：		
<p>本会議は、三年間隔で行われる低温物性の非常に大きな国際会議である。講演内容も多岐にわたり、基礎研究のみならず応用にむけた研究も含め理論・実験問わず多くの研究者が参加していた。ポスターセッションでは、様々な専門分野を持つ研究者により活発な議論が行われていた。</p>		
成果概要：		
<p>パルス強磁場電子スピン共鳴測定で観測された $\text{Ca}_2\text{CoSi}_2\text{O}_7$ の特異な磁気励起についてポスターセッションにて、発表を行った。この磁気励起については、まだまだわからないことが多く、発表を通じ議論を深めることが目的であったが、多くの参加者が興味を持ってきて発表を聞いてもらい、有意義な議論を行うことができた。多くの方が異常磁化プラトー状態及び磁化飽和後に観測されていた磁気励起モードの分裂に興味を持っているようであった。多くの議論から次の研究計画へのヒントも得られ、$\text{Ca}_2\text{CoSi}_2\text{O}_7$ の特異な磁気状態解明を目指した研究のさらなる発展が期待できる。また、講演や他者のポスター発表についても興味深いものが多く、幅広い分野の最近の成果を聞くことができ、非常に有意義であった。</p> <p>望月基金からの援助により、このような貴重な機会を得る事ができました。心より感謝申し上げます。</p>		